

# CORONA REPORT

つぎの快適をつくろう。

**CORONA**

第**73**期  
報告書

2020.04.01~2021.03.31

証券コード：5909

## 中期経営計画で掲げた「コロナブランドの拡大と進化」に向け、事業戦略と機能戦略の取り組みを進めました。

### ■ 事業環境について

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響を受けて停滞していた社会経済活動が徐々に再開し、弱いながらも個人消費が持ち直すなどの動きがありました。しかしながら、依然として感染症が収束していないことから、先行きの不透明感が強まりました。

住宅関連機器業界においては、一部住宅設備機器の供給に遅れが出たほか、新設住宅着工戸数や新規受注が減少するなど、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響がみられました。

### ■ 中期経営計画に基づいた取り組みについて

当社グループは第8次中期経営計画のもと、「コロナブランドの拡大と進化」を推進キーワードに、基本戦略「既存販売チャネルでの事業領域拡大」「空調メーカーとしてのポジション構築」「持続的成長のための機能・基盤強化」に基づいた事業戦略・機能戦略の取り組みを進めました。

事業戦略では、既存の販売チャネルを最大限に活用するための商品カテゴリー拡大やラインアップ拡充、提供価値拡大に向けた商品開発や協業などビジネスチャンスの拡大に取り組んだほか、IoT技術を活用した商品・サービスの強化として、「コロナ快適ホームアプリ」のサービスを開始しました。また、ルームエアコンをはじめとした空調・家電機器の開発や生産、販売活動強化に向けて、組織横断的に取り組みを進めました。

機能戦略では、ブランディングの推進や顧客接点の強化、管理間接業務の生産性向上、物流配送機能の最適化を進めるとともに、それらの活動を支える組織や人材育成の取り組みを進めました。

### ■ 当期の業績について

当連結会計年度の売上高は、在宅時間の増加や天候要因などにより暖房機器や空調・家電機器の販売が順調に推移し、エコキ

ュートを中心に住宅設備機器も前年を上回ったことで、82,169百万円(前期比4.4%増)となりました。利益面については、株価下落による投資有価証券評価損の計上などが影響したものの、暖房機器などの売上拡大や全体的な経費削減に取り組んだことにより、営業利益は963百万円(前期比85.9%増)、経常利益は1,283百万円(前期比62.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は626百万円(前期比62.2%増)となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループへの影響につきましては、展示商談会等のイベントや訪問営業において一部制限が続いたため、オンラインを活用した営業活動の施策等を講じましたが、一部商品の販売に影響が生じました。一方で、在宅時間の増加などにより暖房機器や空調・家電機器の販売が順調に推移したため、当連結会計年度の業績への影響は軽微でありました。

### ■ 株主・投資家の皆様へ

当社グループは創業から築いてきた「暖房のコロナ」ブランドをベースに、年間を通して空調・給湯における価値を提供する企業を目指して、第8次中期経営計画のもと、事業領域の拡大と持続的成長のための機能・基盤強化の戦略を推進してまいります。また、将来の成長に向けた積極的な投資を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長  
小林 一芳

## 連結業績ハイライト

### 売上高の推移(連結)

(単位：百万円)



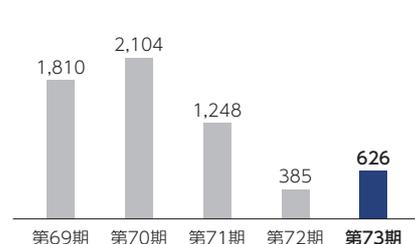
### 経常利益の推移(連結)

(単位：百万円)



### 親会社株主に帰属する 当期純利益の推移(連結)

(単位：百万円)



# コロナのブランディング

エアコン事業の拡大に向けて、統一したメッセージを打ち出すためリブランディングを行いました。2021年モデルからエアコンブランド「ReLaLa (リララ)」を制定し、全シリーズに展開します。

また、2021年から俳優 福本莉子さんをブランドアンバサダーとして起用し、当社ブランドや商品情報等「つぎの快適」を発信してまいります。

# Relala

リララ

快適。  
それは、人に、暮らしに、  
寄り添うことで生まれるもの。  
だから、コロナの空調は、  
使う人にとって、暮らしに合わせて、  
必要なものを揃えました。  
すべての人に、  
すこやかで、心はずむ毎日を。  
コロナ「ReLaLa」シリーズ。

Relax・Refresh / 心地よい空間でココロとカラダをときほぐし、  
LaLa / 心はずむ毎日を送ることができるように。  
そんな想いを込めて、ReLaLaと名付けました。



ブランドアンバサダー  
福本莉子さん

福本さん出演のエアコン  
「ReLaLa」CMはこちらから



## 特設サイト「CORONA快適LABO」オープン

コロナの商品やものづくりに関する想いを発信し、当社をより身近に感じてもらうために設けた仮想の研究所「CORONA快適LABO (ラボ)」がオープンしました。普段はお伝えできない商品の裏側や、懐かしい歴代商品をご覧ください。

現在、「ミュージアム」「空調研究所」「住設研究所」を公開しており、今後「暖房研究所」や「モデルルーム」などコンテンツの拡充を予定しています。

CORONA快適LABOを通して、商品情報の発信にとどまらないコロナの魅力をお伝えしていきます。



CORONA快適LABOはこちらから



<https://www.corona.co.jp/kaitekilabo/>

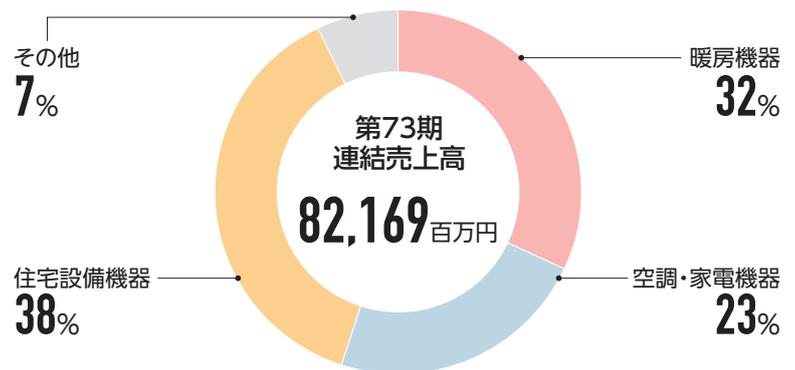


## 製品種類別情報

当期の連結売上高構成比は、暖房機器32%、空調・家電機器23%、住宅設備機器38%、その他7%でした。

当社グループは、通年商品の住宅設備機器のほか、夏季に需要の多いルームエアコンを中心とした空調・家電機器と冬季に需要の多い暖房機器を取り扱っているため、業績に季節的変動があります。売上高及び利益は、暖房機器の割合が高い第3四半期に増加する傾向にあります。

製品種類別売上高構成比



### 暖房機器

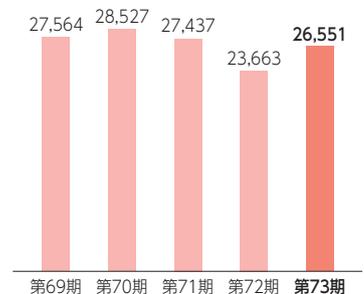
暖房機器の売上高は、26,551百万円（前期比12.2%増）となりました。

新製品である寒冷地向け石油暖房機「FIRNEO(フィルネオ)」をはじめ、石油ファンヒーターや遠赤外線電気暖房機などの提案活動を行い、販売も好調に推移しました。また、12月中旬からの寒波到来も販売の後押しとなり、防災需要の高まりから電源が不要なポータブル石油ストーブも好調に推移した結果、暖房機器全体は前期を上回りました。



暖房機器の売上高推移(連結)

(単位:百万円)



### 空調・家電機器

空調・家電機器の売上高は、19,018百万円（前期比5.3%増）となりました。

ルームエアコンは初夏の気温上昇や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う在宅時間の増加などもあり、ウインドタイプを中心に販売が順調に推移しました。また、除湿機は部屋干し需要の増加などもあって前期を上回り、空調・家電機器全体は前期を上回りました。



空調・家電機器の売上高推移(連結)

(単位:百万円)



### 住宅設備機器

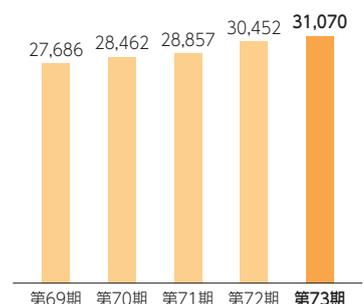
住宅設備機器の売上高は、31,070百万円（前期比2.0%増）となりました。

主力商品であるエコキュートは、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及や買い替え需要が拡大する中、業界トップクラスの省エネ性能である最上位機種を軸に販売活動を進めたことで、順調に推移しました。また、空気清浄・除菌等の機能を備えた多機能加湿装置「ナノフィール」などのアクアエア商品も好調に推移し、住宅設備機器全体は前期を上回りました。



住宅設備機器の売上高推移(連結)

(単位:百万円)



# ESGへの取り組み

## 環境配慮型製品普及への取り組み

世界で初めて発売したエコキュートをはじめ、再生可能エネルギーを利用するエネルギー効率の高い製品を開発



世界初

自然冷媒 (CO<sub>2</sub>)  
ヒートポンプ式給湯機  
「エコキュート」

エアコン付ヒートポンプ  
床暖房システム  
「コロナエコ暖クール  
エアコン」

▶省エネ大賞など、数多くの  
環境関連表彰を受賞

### 社員

・働き方改革・女性活躍・人財育成

### 地域

・災害被災地への支援  
・子どもの未来応援プロジェクトの支援

### 文化

・研究開発支援・スポーツ支援

## ガバナンス強化

2016年：監査等委員会設置会社へ移行  
2019年：指名・報酬に関する諮問委員会設置  
2020年：役員退職慰労金制度の廃止  
特定譲渡制限付株式報酬制度の導入

企業ミッションの設定



子どもの未来応援  
プロジェクト



従業員によるフードドライブ



女性開発者が考えた  
エコキュートがキッズ  
デザイン賞を受賞

## 「キッズデザイン賞」を受賞！ 女性開発者が考えた機能満載のエコキュート

コロナエコキュートは  
大忙しのママの悩みを解決



CHP-HXE37AY3

### 子育て向け機能

#### ①音声モニター

ワンボタンで浴室の音を聞くことができます。(一回最長60分)



#### ②ふろ自動一時停止

ふろ自動運転中の保温追いだきを一時停止します。



#### ③高温さし湯

約1分で、熱いお湯がたっぷり追加され、大人にもちょうどいい湯温・湯量になります。



### きっかけ



育児休暇中の女性開発者が子どもと入浴中、浴槽の循環口から熱いお湯が出てきてヒヤッとすることがきっかけで開発がスタートしました。

## 1 熱交換器洗浄機能を搭載し清潔性を向上させたエアコン「ReLaLa」Zシリーズを発売しました

新製品のZシリーズは、室内機内部の熱交換器に汚れが落ちやすい特殊コーティング「クリアフィンコート」を採用し、熱交換器を洗浄する「アクアドロップ洗浄」機能を新たに搭載しました。「アクアドロップ洗浄」は最大約3リットルの結露水を発生させ、熱交換器に付着した汚れを洗い流し清潔な状態を保ちます。

さらに、スマートフォン専用アプリ「コロナ快適ホームアプリ」を通して、外出先など離れた場所からの遠隔操作や、離れて暮らすご家族の使用状況の確認、室内が高温（または低温）になった時のお知らせをスマートフォンで受け取れるなど、安心機能も充実しています。



## 2 SNSの活用とeビジネスの取り組み

当社では公式オンラインストア「コロナストア」やSNSなどを活用した取り組みを推進しています。

昨年秋に公式オンラインストアで対流型石油ストーブ「SL型」の新色を発売しました。開発にあたりSNS上でアンケートを実施し、人気の高かった「あずきミルク」色に決定。限定300台が即日完売するなど好評をいただきました。

また、2021年2月には除湿機「スノーホワイト」を発売。機能性は保ったまま、シンプルでお部屋のインテリアに調和するデザインにしました。

さらに、日本最大の住まいとインテリアのSNS「ルームクリップ」と連携し、インテリアに馴染む製品やさまざまな生活シーンでの使い方などを紹介しています。



## 3 工場の自動化やIT技術の活用

工場では自動化やIT技術の活用により、作業の効率化や品質の向上に取り組んでいます。

AIを活用した印刷部の画像検査や、ロボットによる製造工程・製品検査の自動化、部品の自動搬送システムなどを導入しています。

また、RPA（ソフトウェアロボットによる業務自動化）を導入し、管理業務についても効率化・時間削減の取り組みを進めています。



# 会社概要／株式情報

## ■ 会社概要 (2021年3月31日現在)

商号 株式会社コロナ  
本社 〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号  
TEL.0256-32-2111 (大代表)  
代表者 代表取締役社長 小林 一芳  
創業 1937年4月  
会社設立 1950年7月  
資本金 74億4,960万円  
事業内容 暖房機器、空調・家電機器、住宅設備機器の製造販売  
連結従業員数 2,283名  
工場 三条工場、柏崎工場、長岡工場  
全国営業拠点 68ヶ所  
連結子会社 12社  
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

## ■ 役員 (2021年6月25日現在)

代表取締役社長	小林 一芳	取締役	稲田 昭弘
代表取締役副社長	大桃 満	取締役	高木 修哉
専務取締役	内田 衛	取締役	西村 常男
常務取締役	小池 仁	取締役	杵渕 学
常務取締役	西山 昭彦	取締役(監査等委員・常勤)	杉本 昌義
取締役相談役	内田 力	取締役(監査等委員・社外)	丸山 結香
取締役	内田 高志	取締役(監査等委員・社外)	小出 忠由
取締役	塩田 清貴		

## ■ 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式総数	29,342,454株
株主数	10,233名

## ■ 大株主 (2021年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社コロナ興産	11,057	38.01
公益財団法人 内田エネルギー科学振興財団	2,359	8.11
株式会社第四北越銀行	1,318	4.53
コロナ社員持株会	1,022	3.52
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	694	2.39
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	462	1.59
内田 力	378	1.30
外山産業株式会社	365	1.26
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	325	1.12
ダイヤモンド電機株式会社	273	0.94

(注) 持株比率は自己株式(251,656株)を控除して計算しております。

## 株主優待

クオカード贈呈による株主優待を実施しています。毎年3月31日現在の株主名簿に記載されている株主様を対象に、贈呈させていただきます。



※デザインはイメージです。

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様に対し、以下の基準で贈呈させていただきます。(年1回)

100株以上500株未満	500円
500株以上1,000株未満	1,000円
1,000株以上5,000株未満	3,000円
5,000株以上10,000株未満	5,000円
10,000株以上50,000株未満	8,000円
50,000株以上	10,000円

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
単元株式数 100株  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
その他必要があるときはあらかじめ公告して定めます。  
配当の基準日 期末配当 毎年3月31日  
中間配当 毎年9月30日  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部  
公告方法 当社のホームページ  
(<https://www.corona.co.jp/>)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

証券コード 5909  
郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話お問合せ先 (フリーダイヤル)0120-288-324

### 株式に関する手続きのお問合せ先

証券会社に口座を開設されている株主様	▶ 口座を開設されている証券会社にご連絡ください。
証券会社に口座を開設されていない株主様 (特別口座の株主様)	▶ みずほ信託銀行 証券代行部 TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)

IR情報詳細は  
コチラ



適切に管理された森林からの原料を含むFSC®認証紙と植物油インキで印刷しています。

